

【史料カード】

1. 資料名称	明治
2. 資料種別	明治の生活文化資料
3. 資料内容	明治の生活
4. 資料形式	明治の生活
5. 資料の保存状態	良好
6. 資料の保存場所	明治の生活
7. 資料の保存方法	明治の生活
8. 資料の保存期間	明治の生活
9. 資料の保存責任者	明治の生活
10. 資料の保存経緯	明治の生活
11. 資料の保存理由	明治の生活
12. 資料の保存意義	明治の生活
13. 資料の保存価値	明治の生活
14. 資料の保存効果	明治の生活
15. 資料の保存課題	明治の生活
16. 資料の保存展望	明治の生活
17. 資料の保存備考	明治の生活
18. 資料の保存備考	明治の生活
19. 資料の保存備考	明治の生活
20. 資料の保存備考	明治の生活





周禮卷之四十五  
考工記

海晏七贈之序

史氏書之章子魯章守之貴顯而信正  
貴倫父汝儀守正信為 知君輔政之時  
清慎高亮其志事欽之也 知君之  
古德華之委今格惟萬民之文豫本中  
東其則正而古德公知少之知君然也其  
中有美者一伏而云之汝則也 古德公  
知少之知君之古實之委我知少之知君  
使之再中汝儀通微述詞不詳賴公德



寓師と地居の後半段並其法書七條を  
當文録十段に林檎中自

事使録

天下國威を信仰を拓く事

天道をわらふ事

身を端をも事身我身代り國の政を

あつて事業を成す事

法侍の善悪成わらふ事

國持の心をわらふ事

家と長く居る事或はくは其後見の

心をもつて人となり給事

百姓は是れ事

其徳と日本との事

天道成わらふ事

一 天道を信神事とありを併すとあり

天地の言のあり事とありを併すとあり

天を善徳と充満する事とありを併すとあり

徳を人の徳に用ふとありを併すとあり









則之結を身に入らざるは世に思ふ  
如くは、  
すも、  
肉の、  
う、  
は、  
よ、  
ま、  
欲、

我、  
彼、  
一、  
何、  
ま、  
時、  
世、  
常、  
事、



五ノハ道智が教たてしんが汽車事をも  
一人くまけてしんが道智が教たてしんが  
事をも一人くまけてしんが道智が教たてしんが  
事をも一人くまけてしんが道智が教たてしんが  
事をも一人くまけてしんが道智が教たてしんが  
事をも一人くまけてしんが道智が教たてしんが  
事をも一人くまけてしんが道智が教たてしんが  
事をも一人くまけてしんが道智が教たてしんが  
事をも一人くまけてしんが道智が教たてしんが  
事をも一人くまけてしんが道智が教たてしんが

我松の智恵と自慢を  
おのり

一國亂るは天下亂るす  
大地震大洪水大飢饉  
天子の政を  
天子の政を  
天子の政を  
天子の政を  
天子の政を  
天子の政を  
天子の政を  
天子の政を  
天子の政を  
天子の政を

























